

編集後記

今年も皆様のご協力により、無事に年報を発行できました。この2020年は世界史的な年になりました。それは新型コロナウイルスの流行のためです。この流行により、大学は5月上旬まで休校となり、やっと5月中旬よりオンライン授業が開始されました。秋学期も10月より一部の授業で対面授業の開始となりました。こんなにも長い間、大学が閉鎖されるのは、戦争による混乱時ぐらいでしょう。このような大きな変化の中、愛知大学の教職課程も多くの方がお辞めになることになりました。お名前を挙げていくと、渡津英一郎先生（現代中国学部）、竹内輝先生（豊橋教職課程センター室）、森智子先生（豊橋教職課程センター室）です。また編集後記の執筆時には最終的な承認ができていないためにお名前を挙げることでできない先生もお辞めになる予定があります。新しく4月から谷中緑先生に豊橋教職課程センター室へスタッフとしてきていただきました。また事務職員では、鳥居直子さん、神谷幸子さんが他部署、他業務へ異動となり、小野秀之さん、松田泰幸さんが教職課程への配置となりました。愛知大学の教職課程を去られる皆さんには、愛知大学の教職課程の発展や維持のためにご尽力いただき、感謝しております。皆さんとのいろいろな思い出があります。愛知大学の教職課程の歴史の中で、多くの先生、事務職員の方々が去られ、また新しい方が入られる。その営みにおいて、愛知大学の教職課程が作られた、そんな思いがしております。

（岡田圭二）

愛知大学教職課程研究年報 第10号

2021年2月20日発行

編集・発行 『愛知大学教職課程研究年報』編集委員会
〒453-8777 愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番6
（電話 052-564-6112）
印刷 株式会社 荒川印刷
